



東京ヤクルトスワローズ 野球教室を開催

11月9日、小路明和公園で「東京ヤクルトスワローズ野球教室」が開催されました。坂口選手・川端選手・近藤選手の現役選手3人が、市内の野球少年・少女たちに直々に指導しました。

子どもたちは超人気選手たちの登場に興奮しながらも、選手たちの指導にしっかりと耳を傾け、貴重な時間を全力プレーで過ごしました。



伝統芸能の面白さを知って！

人間国宝が体験教室

11月25日、小鼓(こつづみ)など能楽の体験教室が市立堀溝小学校で開かれました。

能楽囃子方(はやしかた)大倉流小鼓方十六世宗家で人間国宝の大倉源次郎さんが「これを機会に伝統芸に親しんでください」と挨拶。集まった300人の児童たちは能楽師による笛や大鼓の演奏を鑑賞し、謡(うたい)の独特な謡い方も体験しました。能装束を着せてもらった6年生の男子児童は「衣装が思ったより硬くてびっくりしました」と話していました。



姉妹都市カナダ・オークビル市を 市内の府立3高校の生徒が訪問

令和元年11月1日～9日までの9日間、市内の府立3高校の生徒34人がカナダ・オークビル市の姉妹校を訪ねました。

滞在中は、姉妹校を訪問し、現地の高校生との交流を深め、ホームステイを通して、カナダの生活や文化を学びました。



高倉地区に巨大ねずみ出現

高倉水利組合とんど保存会では、地域の伝統を子どもたちに知ってもらおうと、正月飾りやしめ縄などを焼いて五穀豊穡・無病息災を祈る「とんど焼き」を平成22年に復活させました。

今年の干支「子」にちなんで、長さ5m高さ1.9mの「干支とんど」は、「来年の米作りにねずみ被害が出ないように」との願いを込めて作られたものです。

「干支とんど」は、夜間はライトアップされ、1月13日(祝)に「第11回高倉とんど焼き」で点火されます。



寝屋川に冬鳥飛来 〴〵ナポレオンハット、の姿も

ヒドリガモ、コガモにヨシガモも。深北緑地近くの寝屋川に今年も冬鳥がやって来ました。

中でも〴〵人気者、はヨシガモのオス(手前)。緑色に輝く頭部は、皇帝の帽子に似ているその姿から「ナポレオンハット」と呼ばれ、4月ごろまで美しい姿を見せます。



ねずみの竹細工づくり

地域の繁栄願って

約15年前から活動する打上地区の竹細工同好会のメンバー10人が、地元産の真竹で今年の干支「子」にちなんで置物を作りました。

太さが違う竹を使って作った頭や細いしっぽ、米俵などを一つ一つ丁寧に組み合わせ、ねずみの親子を約100個制作。毎年、知人らに贈っています。

ねずみは縁起のよい動物とされ、メンバーの一人は「地域の繁栄を願いながら作りました」と笑顔を見せていました。

寝屋川市駅周辺 イルミネーション

キラキラ輝いています

12月初旬から寝屋川市駅周辺がイルミネーションで彩られています。

西口付近は1月11日

(土)まで、東口

付近は1月13日

(祝)まで行われ

ています。まだ見

ていないという人

は、ぜひ今夜行っ

てみてください。



市モノづくりきらり企業を認定

11月26日、株式会社清光(新家一丁目)に、「寝屋川市モノづくりきらり企業」として認定証を交付しました。社長の森本さんは「受賞できて大変光栄です。これからも、ものづくりで地域と一体となり頑張っていきたい」と話しました。

モノづくりきらり企業認定制度は、優れた技術や製品を持ち、経営の効率化や技術革新に積極的な市内企業を市が支援する制度です。